

## 平成27年度 介護予防事業評価

青森市健康福祉部 高齢者支援課

# 「介護予防事業」評価

## 【評価の視点】

介護予防事業を効果的かつ効率的に実施するため、国の地域支援事業実施要綱で示されている評価項目を参酌し、以下の視点から評価を行う。

## 【評価項目】

### 1 二次予防事業評価

- (1) 二次予防事業対象者をどれくらい把握していたか
- (2) 把握した対象者がどれくらい二次予防事業に参加していたか
- (3) 二次予防事業参加者の悪化をどれくらい防止できていたか

### 2 一次予防事業評価

- (1) 高齢者に介護予防教室を提供できたか
- (2) 介護予防教室以外にどのような介護予防活動を行ったか

### 3 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の維持・改善状況に関する評価

- (1) 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の悪化を防止できていたか
- (2) 要支援1・2、要介護1の実績値が介護保険事業計画推計値を上回っていないか

## 二次予防事業対象者把握調査の変更点

### 【経緯】

二次予防事業対象者の把握については、地域支援事業実施要綱に基づき実施している。

平成23年度までは、二次予防事業対象者は医師による生活機能評価を経て決定する必要があり、特定健診の際に医師が基本チェックリスト及び生活機能評価(問診や採血等検査含む)を実施し、対象者の把握及び二次予防事業への参加勧奨を行っていた。

平成24年度からは、二次予防事業対象者を市・地域包括支援センターが行う基本チェックリストのみで決定できるようになるとともに、実施要綱で把握事業の全対象者に基本チェックリストを郵送等により配付・回収する方法が示されたことから、平成24年度及び平成25年度は全数の調査(約6万人)を、平成26年度には、費用対効果等を考慮して2年間で全対象者を調査する方法へ変更し、対象者の半数の調査(約3万人)を行った。

これらの調査により、多くの二次予防事業対象者の情報が把握できたものの、二次予防事業への参加につながりにくい状況があり、対象者の把握とともに二次予防事業への参加を促すことが課題となっていた。

さらに、平成26年8月の実施要綱の改正により、二次予防事業対象者に関する情報収集については、一律に基本チェックリストの配布・回収を求めないこと、様々な関係機関からの情報を活用することが示された。

これを受け、市では二次予防事業へのスムーズな参加勧奨を図るため、基本チェックリストを市の窓口や地域包括支援センターの地域活動の場などにおいて対面にて実施する方法を基本とすることとし、郵送による配付・回収については平成26年度で終了することとした。

年度	調査実施方法
平成23年度	特定健診と併せ、医師が基本チェックリスト及び生活機能評価を実施
平成24年度	全対象者(約6万人)に対し、基本チェックリストを郵送により配布・回収して実施
平成25年度	全対象者(約6万人)に対し、基本チェックリストを郵送により配布・回収して実施
平成26年度	対象者の半数(約3万人)に対し、基本チェックリストを郵送により配布・回収して実施
平成27年度	基本チェックリストを郵送により配布・回収して実施する把握調査は行わない

### <参考>過去の二次予防事業対象者把握調査等実績

(単位:人)

年度	高齢者人口 (A)	配布数	回答者数	調査により 把握された 二次予防 対象者数	全体で 把握された 二次予防 対象者数 (B)	二次予防 事業 参加者数 (C)	把握された 対象者に占 める 参加者割合 (C)/(B)	高齢者人口 に占める 参加者割合 (C)/(A)
H23	72,433	0	0	0	2,711	358	13.2%	0.5%
H24	75,112	58,952	40,767	13,460	13,669	332	2.4%	0.4%
H25	77,491	60,720	44,591	12,679	13,001	309	2.4%	0.4%
H26	80,188	29,925	20,362	6,088	6,570	341	5.2%	0.4%
H27	82,247	0	0	0	662	278	42.0%	0.3%

# 1 二次予防事業評価

## (1) 二次予防事業対象者の把握状況

### ①二次予防事業対象者把握数

年 度	高齢者人口 (人) (各年度末現在人口) (A)	対象者把握目標値 (人) (B) [(A) * 12%]	対象者把握数 (人) (C)	目標値に対する 把握割合 (%) (B) / (C)
H25	77,491	9,299	13,001	139.8
H26	80,188	9,623	6,570	68.3
H27	82,247	9,870	662	6.7

※対象者把握目標値は、国の示す「高齢者人口の8%~12%」(\*1)の最大値12%とする。

(\*1)は「第5期介護保険事業(支援)計画の策定準備及び地域支援事業の見直しに係る会議資料(H22.10.27)」による

### ②二次予防事業対象者の把握経路別内訳

項 目		H25		H26		H27	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
二次予防事業対象者把握数 (人)		13,001	100.0%	6,570	100.0%	662	100.0%
内 訳	A 二次予防事業対象者把握調査(*2)による把握 (包括への情報提供不可者を含む)	12,679	97.5%	6,088	92.7%	0	0.0%
	B 二次予防事業対象者把握調査以外による把握	322	2.5%	482	7.3%	662	100.0%
Bの内訳(再掲) 計		322	100.0%	482	100.0%	662	100.0%
	ア 本人や家族からの相談・申込み	169	52.5%	157	32.6%	175	26.4%
	イ 包括の訪問活動や在介等からの情報提供	31	9.6%	75	15.6%	66	10.0%
	ウ 医療機関や主治医からの情報提供	2	0.6%	7	1.5%	6	0.9%
	エ 高齢者相談協力員からの情報提供	18	5.6%	20	4.1%	8	1.2%
	オ 一次予防事業や出前講座等での把握	82	25.5%	192	39.8%	309	46.7%
	カ 健康介護まちかど相談薬局からの情報提供	1	0.3%	8	1.7%	3	0.5%
	キ 地域団体からの情報提供	2	0.6%	4	0.8%	18	2.7%
	ク 要介護認定非該当者	3	0.9%	4	0.8%	0	0.0%
	ケ その他	14	4.3%	15	3.1%	77	11.6%

(\*2) 青森市による二次予防事業対象者調査 (別添「二次予防事業対象者把握調査報告書」参照)

(2) 二次予防事業参加者の状況

年 度	高齢者人口 (人) (各年度末現在人口) (A)	二次予防事業 対象者把握数 (人) (B)	二次予防事業 参加目標数 (人) (C) (A)*5%	二次予防事業参加実績 (人)			高齢者 人口に 対する 参加割合 (D)/(A)
				合計 (D)	内 訳		
					通所型	訪問型	
H25	77,491	13,001	3,875	309	148	161	0.4%
	-	-	-	-	-	-	-
H26	80,188	6,570	4,009	341	126	215	0.4%
(対前年比)	2,697	▲ 6,431	134	32	▲ 22	54	0.0%
H27	82,247	662	4,112	278	117	161	0.3%
(対前年比)	2,059	▲ 5,908	103	▲ 63	▲ 9	▲ 54	-0.1%

※事業参加目標値は地域支援事業実施要綱に示す「高齢者人口の5%」とする。

(3) 二次予防事業参加者の悪化防止の状況

年 度	事業区分	参加者数 (人) (A)	参加者のうち死亡及び 転出した者 (人) (B)	評価対象者 数 (人) (C) (A)-(B)	(C) のうち新規要介 護認定となつた者 (人) (D)	悪化率 (%)	悪化防止で きた者 (人)	悪化防止で きた割合 (%)
						(E) (D)/(C)	(F) (C)-(D)	(G) (F)/(C)
H25	通所型	148	0	148	16	10.8%	132	89.2%
	訪問型	161	3	158	48	30.4%	110	69.6%
	合 計	309	3	306	64	20.9%	242	79.1%
H26	通所型	126	0	126	14	11.1%	112	88.9%
	訪問型	215	2	213	59	27.7%	154	72.3%
	合 計	341	2	339	73	21.5%	266	78.5%
H27	通所型	117	1	116	13	11.2%	103	88.8%
	訪問型	161	12	149	48	32.2%	101	67.8%
	合 計	278	13	265	61	23.0%	204	77.0%

\* (F)の悪化防止できた者は、各年度内参加者の3月31日時点での個々の要介護等認定状況の追跡調査（期間中の死亡者及び転出者を除く）で、新規要介護認定となっていない者をいう。

<参考> 二次予防事業参加者の悪化防止目標に対する割合

年 度	高齢者人口 (人) (各年度末現在人口) (A)	二次予防事業 参加目標数 (人) (B) (A)*5%	悪化防止目標数 (人) (C) (B)*20%	悪化防止実績数 (人) (D)	悪化防止目標数 に対する実績の 割合 (人) (E) (D)/(C)
H25	77,491	3,875	775	242	31.2%
	-	-	-	-	-
H26	80,188	4,009	802	266	33.2%
(対前年比)	2,697	134	27	24	2.0%
H27	82,247	4,112	822	204	24.8%
(対前年比)	2,059	103	20	▲ 62	-8.4%

※悪化防止目標数は、国が示す参酌標準である二次予防事業参加者目標数（高齢者人口の5%）の20%とする。

## 【青森市の自己評価】

### 評価項目

- (1) 二次予防事業対象者をどれくらい把握していたか
- (2) 把握した対象者がどれくらい二次予防事業に参加していたか
- (3) 二次予防事業参加者の悪化をどれくらい防止できていたか

- (1) 二次予防事業の対象者把握は、基本チェックリストを郵送して配布・回収する方法による把握調査を平成26年度をもって終了し、平成27年度からは、市窓口及び地域包括支援センターにおいての対面による把握に切り替えて実施している。  
地域包括支援センターが町（内）会等地域のネットワークを通じ、出前講座等で積極的に基本チェックリストを活用して把握に努めた結果、郵送による調査以外の把握数は482人から662人と1.4倍に増加している。
- (2) 二次予防事業への参加実績は、国が示す参加目標数（高齢者人口の5%）4,112人には遠く及ばず、278人（高齢者人口の0.3%）に留まっている。  
全国平均においても、高齢者人口の0.7%に留まっており、二次予防事業への参加者が少ないことは全国的な傾向となっている。  
このことから、国では平成26年8月に要綱改正し、「高齢者人口の5%」という目標は削除するとともに、一次予防事業対象者と二次予防事業対象者を分け隔てることなく、地域の中で介護予防活動に継続して取り組める場づくりを推奨する方向性を示した。  
このような状況から、市では身近な地域でロコモティブシンドローム予防等に気軽に取り組める環境づくりに取り組み始めたところである。
- (3) 二次予防事業参加者の悪化防止状況は、前年度と比較し1.5ポイント低下している。  
この要因としては、通所型事業の参加者の、リピーター率が年々増加傾向（H25：53.4%、H26：60.3%、H27：62.4%）であること、加えて、リピーターの悪化防止率が低下傾向（H25：87.3%、H26：88.2%、H27:86.3%）であることから、リピーターの加齢に伴う生活機能低下が影響しているものと考えられる。  
平成29年度からの介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）では、これまで介護サービスを上回る悪化防止率を維持してきた二次予防事業についても、そのノウハウを活かす形で事業構築していきたいと考えている。

## 2 一次予防事業評価

### (1) 介護予防教室開催状況

年 度	開催回数 (回)	参加者数 (人)	参加者内訳	
			新規 (人)	リピーター (人)
H25	88	2,412	1,009	1,403
	-	-	-	-
H26 (対前年比)	88	2,439	832	1,607
	0	27	▲ 177	204
H27 (対前年比)	101	2,544	798	1,746
	13	105	▲ 34	139

※ 在宅介護支援センターが実施する介護予防教室  
 ※開催状況については、「参考資料2」参照

### (2) 地域包括支援センターにおける介護予防活動状況

年 度	出前講座や相談会の開催		介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための研修		介護予防に資する地域活動への支援	
	※町(内)会、老人クラブ等が主催する場において行う、出前講座や相談会の開催		※介護予防体操等に自ら取り組み、伝える人材を育成する研修(包括1箇所のみ実施)		※町(内)会、老人クラブ等からの依頼を受け、血圧チェック等主たる活動の後方支援を行う活動	
	開催回数(回)	参加者数(人)	開催回数(回)	参加者数(人)	開催回数(回)	参加者数(人)
	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)
H25	175	4,057	22	12	143	
	-	-	-	-	-	-
H26	214	4,686	24	14	243	
	39	629	2	2	100	0
H27	236	6,554	24	15	250	
	22	1,868	0	1	7	0

【青森市の自己評価】

評価項目

- (1) 高齢者に介護予防教室を提供できたか
- (2) 介護予防教室以外にどのような介護予防活動を行ったか

(1) 平成26年度二次予防対象者調査をもとに、各地域包括支援センター圏域、38地区社会福祉協議会区域ごとに分析した生活機能低下リスク傾向について、地域包括支援センターや在宅介護支援センターに提示し、リスクに対応した介護予防教室の開催を求めた結果、地域のボランティアと一緒に教室を継続開催する等、計101回の介護教室を前年度より105人多い、2544人の高齢者に提供することができた。

参加延べ人数は増えているものの、半数以上が自宅から遠い会場へも自ら足を運ぶことのできる比較的意識の高いリピーターによる参加である。

今後は、一次予防事業対象者と二次予防事業対象者を分け隔てることなく、地域の中で介護予防活動に継続して取り組める環境づくりを進めていく必要がある。また、遠い会場まで足を運んで参加してもらう介護予防教室から、既に地域で実施されている自主的な活動の場や市民館等、住民の生活の場に出向く形で、自主的な介護予防活動が継続的に行われるようサポートしていく必要があるものと考えている。

(2) 地域包括支援センターにおける介護予防活動状況については、出前講座や健康相談会の開催、また、町（内）会や地区社会福祉協議会等と連携して行う一人暮らし高齢者食事会やこころの縁側づくり事業等地域団体が主催する場での予防講話や健康状態のチェックなどを行っており、年々その活動が広がり、実績も伸びている状況にある。

こうした地域に根ざした活動が、住民の介護予防意識を高める機会となるとともに、町（内）会や民生児童委員協議会等とのネットワーク構築の基礎となっていることから、市としては、介護予防教室の見直しや市保健師等によるロコモ予防等の直接支援により、これまで以上に地域包括支援センターの介護予防活動をバックアップしていきたいと考えている。



## 2 一次予防事業評価

### (1) 介護予防教室開催状況

年 度	開催回数 (回)	参加者数 (人)	参加者内訳	
			新規 (人)	リピーター (人)
H25	88	2,412	1,009	1,403
	-	-	-	-
H26 (対前年比)	88	2,439	832	1,607
	0	27	▲ 177	204
H27 (対前年比)	101	2,544	798	1,746
	13	105	▲ 34	139

※ 在宅介護支援センターが実施する介護予防教室  
 ※開催状況については、「参考資料2」参照

### (2) 地域包括支援センターにおける介護予防活動状況

年 度	出前講座や相談会の開催		介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための研修		介護予防に資する地域活動への支援	
	※町(内)会、老人クラブ等が主催する場において行う、出前講座や相談会の開催		※介護予防体操等に自ら取り組み、伝える人材を育成する研修(包括1箇所のみ実施)		※町(内)会、老人クラブ等からの依頼を受け、血圧チェック等主たる活動の後方支援を行う活動	
	開催回数(回)	参加者数(人)	開催回数(回)	参加者数(人)	開催回数(回)	参加者数(人)
	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)	(対前年度比)
H25	175	4,057	22	12	143	
	-	-	-	-	-	-
H26	214	4,686	24	14	243	
	39	629	2	2	100	0
H27	236	6,554	24	15	250	
	22	1,868	0	1	7	0

【青森市の自己評価】

評価項目

- (1) 高齢者に介護予防教室を提供できたか
- (2) 介護予防教室以外にどのような介護予防活動を行ったか

(1) 在宅介護支援センター等に委託し開催している介護予防教室について、各地域ごとの生活機能リスク傾向を市が示し、リスクに対応した介護予防教室の開催を求めた結果、地域のボランティアと一緒に教室を継続開催する等、計101回の介護教室を前年度より105人多い、2544人の高齢者に提供することができた。

参加延べ人数は増えているものの、半数以上が自宅から遠い会場へも自ら足を運ぶことのできる比較的意識の高いリピーターによる参加である。

今後は、一次予防事業対象者と二次予防事業対象者を分け隔てることなく、地域の中で介護予防活動に継続して取り組める環境づくりを進めていく必要がある。また、遠い会場まで足を運んで参加してもらう介護予防教室から、地域の市民館等に出向く形で、住民の生活している自主的な場で、介護予防活動を主体的に行えるようサポートしていく介護予防教室へ転換していく必要があるものと考えている。

(2) 地域包括支援センターにおける介護予防活動状況については、出前講座や健康相談会の開催、また、町（内）会や地区社会福祉協議会等と連携して行う一人暮らし高齢者食事会やこころの縁側づくり事業等地域団体が主催する場での予防講話や健康状態のチェックなどを行っており、年々その活動が広がり、実績も伸びている状況にある。

こうした地域に根ざした活動が、住民の介護予防意識を高める機会となるとともに、町（内）会や民生児童委員協議会等とのネットワーク構築の基礎となっていることから、市としては、介護予防教室の見直しや市保健師等によるロコモ予防等の直接支援により、これまで以上に地域包括支援センターの介護予防活動をバックアップしていきたいと考えている。

### 3 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の維持・改善状況に関する評価

#### (1) 悪化防止状況

(単位：人、%)

年度	区分	悪化防止できた者			悪化防止者割合 ①/③	悪化した者 ②	悪化者割合 ②/③	合計 ③=①+②
		①	うち改善者	うち維持者				
H25	要支援1	877	77	800	63.3%	509	36.7%	1,386
	要支援2	1,167	194	973	73.7%	416	26.3%	1,583
	要介護1	1,864	120	1,744	74.2%	649	25.8%	2,513
	計	3,908	391	3,517	71.3%	1,574	28.7%	5,482
H26	要支援1	1,008	162	846	69.6%	440	30.4%	1,448
	要支援2	1,376	281	1,095	74.9%	460	25.1%	1,836
	要介護1	2,142	189	1,953	74.2%	743	25.8%	2,885
	計	4,526	632	3,894	73.4%	1,643	26.6%	6,169
H27	要支援1	1,094	193	901	70.1%	466	29.9%	1,560
	要支援2	1,475	355	1,120	77.7%	423	22.3%	1,898
	要介護1	2,245	192	2,053	74.9%	754	25.1%	2,999
	計	4,814	740	4,074	74.6%	1,643	25.4%	6,457

※悪化防止できた者とは、年度当初(4月1日)と1年後(3月31日)の対象者個々の要介護等認定状況を比較し、介護認定区分が改善または維持できているものとする。(期間中の死亡者及び転出者除く)

#### <参考>サービス利用の有無別の悪化防止状況(平成26年～平成27年度のみ)

(単位：人)

年度	区分	サービス利用の有無	悪化防止できた者			悪化防止者割合 ①/③	悪化した者 ②	悪化者割合 ②/③	合計 ③=①+②
			①	うち改善者	うち維持者				
H26	要支援1	有	692	10	682	64.8%	376	35.2%	1,068
		無	316	152	164	83.2%	64	16.8%	380
	要支援2	有	1,111	150	961	72.5%	422	27.5%	1,533
		無	265	131	134	87.5%	38	12.5%	303
	要介護1	有	1,890	88	1,802	72.5%	718	27.5%	2,608
		無	252	101	151	91.0%	25	9.0%	277
計	有	3,693	248	3,445	70.9%	1,516	29.1%	5,209	
無	833	384	449	86.8%	127	13.2%	960		
H27	要支援1	有	721	9	712	64.8%	392	35.2%	1,113
		無	373	184	189	83.4%	74	16.6%	447
	要支援2	有	1,165	174	991	74.7%	394	25.3%	1,559
		無	310	181	129	91.4%	29	8.6%	339
	要介護1	有	2,007	104	1,903	73.8%	713	26.2%	2,720
		無	238	88	150	85.3%	41	14.7%	279
計	有	3,893	287	3,606	72.2%	1,499	27.8%	5,392	
無	921	453	468	86.5%	144	13.5%	1,065		

※各年度中に介護保険サービスの利用が1度でもあった方が「有」、利用が全くなかった方が「無」

## (2) 介護保険事業計画推計値との比較

(単位：人)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	合計
H25	第5期計画 推計値	1,680	1,755	2,754	6,189
	実績値	1,505	1,903	3,062	6,470
	(推計値との差)	▲ 175	148	308	281
H26	第5期計画 推計値	1,819	1,883	2,894	6,596
	実績値	1,599	1,960	3,171	6,730
	(推計値との差)	▲ 220	77	277	134
H27	第6期計画 推計値	1,560	2,027	3,228	6,815
	実績値	1,660	1,992	3,405	7,057
	(推計値との差)	100	▲ 35	177	242

※実績値は各年度末現在

## &lt;参考&gt;介護認定状況

(単位：人)

区分	H25			H26			H27		
	認定者 (総数)	うち第1号被保険者		認定者 (総数)	うち第1号被保険者		認定者 (総数)	うち第1号被保険者	
		認定者	新規申請者		認定者	新規申請者		認定者	新規申請者
要支援1	1,505	1,491	716	1,599	1,579	748	1,660	1,646	651
要支援2	1,903	1,881	693	1,960	1,938	633	1,992	1,962	590
要支援者計	3,408	3,372	1,409	3,559	3,517	1,381	3,652	3,608	1,241
要介護1	3,062	2,984	896	3,171	3,100	843	3,405	3,338	745
要介護2	3,049	2,930	537	3,197	3,074	497	3,146	3,034	392
要介護3	2,186	2,100	309	2,239	2,166	269	2,175	2,111	238
要介護4	1,941	1,888	332	1,965	1,914	286	2,030	1,974	244
要介護5	1,805	1,743	229	1,827	1,775	200	1,858	1,819	203
要介護者計	12,043	11,645	2,303	12,399	12,029	2,095	12,614	12,276	1,822
要支援・ 要介護者計	15,451	15,017	3,712	15,958	15,546	3,476	16,266	15,884	3,063

※各年度末現在

<参考>第1号被保険者の要介護等認定率の比較

(単位：人)

年度	区分	全国	青森県	青森市
H25	第1号被保険者数 (A)	31,441,281	373,435	75,966
	第1号要介護等認定者数 (B)	5,609,776	71,549	14,666
	要介護等認定率 (B/A)	17.8%	19.2%	19.3%
H26	第1号被保険者数 (A)	32,542,747	384,307	78,733
	第1号要介護等認定者数 (B)	5,833,529	73,597	15,297
	要介護等認定率 (B/A)	17.9%	19.2%	19.4%
H27	第1号被保険者数 (A)	33,402,429	393,844	81,132
	第1号要介護等認定者数 (B)	6,025,405	75,052	15,827
	要介護等認定率 (B/A)	18.0%	19.1%	19.5%

※厚生労働省 介護保険事業状況報告(暫定)より

※各年9月分

【青森市の自己評価】

評価項目

- (1) 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の悪化を防止できていたか
- (2) 要支援1・2、要介護1の実績値が介護保険事業計画推計値を上回っていないか

- (1) 平成27年度の要支援1・2及び要介護1の者の悪化防止割合は、全体としては74.6%と前年比で1.2ポイント向上しているものの、サービス利用の有無別の悪化防止割合をみると、サービスを利用している者に比べ、サービスを利用していない者の方が悪化防止割合が高い状況となっている。
- 一概にサービス利用者が不活発、悪化とは言い切れないものの、その要因を検証する必要があると考えている。
- 市では、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)を実施することとし、生活機能の維持・改善を図る効果的な介護予防事業を展開していく観点に立ち、平成27年度よりリハビリテーション専門職が短期集中的に関与する「元気わくわく教室」と、交流を通して運動等に取組む「元気アップ教室」を介護予防モデル事業として実施している。
- 今後、悪化防止割合の要因や当該モデル事業から得られた結果を元に、介護予防に資するケアマネジメントのより適切な実施も含め、高齢者の自立の可能性を最大限引き出す支援について検証し、効果的なサービス提供につなげていきたいと考えている。
- (2) 介護保険事業計画の要介護認定者の推計値と実績値との比較では、要支援2の認定者数は推計値を下回っているものの、要支援1・要介護1を含めた市全体の認定者数は推計値を上回る状況にあり、平成24年度以降青森県の平均認定率を上回るペースで推移している。
- こうした推移状況からも、より一層の介護予防の推進が必要であると考えており、平成25年度に実施した生活圏域ニーズ調査で明らかとなった、要介護等状態に至る原因1位の「高齢衰弱」、加えて、平成26年度に実施した二次予防事業対象者把握調査で明らかとなった、全国平均より高い「高齢虚弱リスク」及び「運動器の機能低下リスク」、「認知症リスク」に直接的に働きかける介護予防プログラムについて、介護事業者とともに取組んでいく必要があるものと考えている。

### 3 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の維持・改善状況に関する評価

#### (1) 悪化防止状況

(単位：人、%)

年度	区分	悪化防止できた者			悪化防止者割合 ①/③	悪化した者 ②	悪化者割合 ②/③	合計 ③=①+②
		①	うち改善者	うち維持者				
H25	要支援1	877	77	800	63.3%	509	36.7%	1,386
	要支援2	1,167	194	973	73.7%	416	26.3%	1,583
	要介護1	1,864	120	1,744	74.2%	649	25.8%	2,513
	計	3,908	391	3,517	71.3%	1,574	28.7%	5,482
H26	要支援1	1,008	162	846	69.6%	440	30.4%	1,448
	要支援2	1,376	281	1,095	74.9%	460	25.1%	1,836
	要介護1	2,142	189	1,953	74.2%	743	25.8%	2,885
	計	4,526	632	3,894	73.4%	1,643	26.6%	6,169
H27	要支援1	1,094	193	901	70.1%	466	29.9%	1,560
	要支援2	1,475	355	1,120	77.7%	423	22.3%	1,898
	要介護1	2,245	192	2,053	74.9%	754	25.1%	2,999
	計	4,814	740	4,074	74.6%	1,643	25.4%	6,457

※悪化防止できた者とは、年度当初(4月1日)と1年後(3月31日)の対象者個々の要介護等認定状況を比較し、介護認定区分が改善または維持できているものとする。(期間中の死亡者及び転出者除く)

#### <参考>サービス利用の有無別の悪化防止状況(平成26年～平成27年度のみ)

(単位：人)

年度	区分	サービス利用の有無	悪化防止できた者			悪化防止者割合 ①/③	悪化した者 ②	悪化者割合 ②/③	合計 ③=①+②
			①	うち改善者	うち維持者				
H26	要支援1	有	692	10	682	64.8%	376	35.2%	1,068
		無	316	152	164	83.2%	64	16.8%	380
	要支援2	有	1,111	150	961	72.5%	422	27.5%	1,533
		無	265	131	134	87.5%	38	12.5%	303
	要介護1	有	1,890	88	1,802	72.5%	718	27.5%	2,608
		無	252	101	151	91.0%	25	9.0%	277
計	有	3,693	248	3,445	70.9%	1,516	29.1%	5,209	
無	833	384	449	86.8%	127	13.2%	960		
H27	要支援1	有	721	9	712	64.8%	392	35.2%	1,113
		無	373	184	189	83.4%	74	16.6%	447
	要支援2	有	1,165	174	991	74.7%	394	25.3%	1,559
		無	310	181	129	91.4%	29	8.6%	339
	要介護1	有	2,007	104	1,903	73.8%	713	26.2%	2,720
		無	238	88	150	85.3%	41	14.7%	279
計	有	3,893	287	3,606	72.2%	1,499	27.8%	5,392	
無	921	453	468	86.5%	144	13.5%	1,065		

※各年度中に介護保険サービスの利用が1度でもあった方が「有」、利用が全くなかった方が「無」

## (2) 介護保険事業計画推計値との比較

(単位：人)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	合計
H25	第5期計画 推計値	1,680	1,755	2,754	6,189
	実績値	1,505	1,903	3,062	6,470
	(推計値との差)	▲ 175	148	308	281
H26	第5期計画 推計値	1,819	1,883	2,894	6,596
	実績値	1,599	1,960	3,171	6,730
	(推計値との差)	▲ 220	77	277	134
H27	第6期計画 推計値	1,560	2,027	3,228	6,815
	実績値	1,660	1,992	3,405	7,057
	(推計値との差)	100	▲ 35	177	242

※実績値は各年度末現在

## &lt;参考&gt;介護認定状況

(単位：人)

区分	H25			H26			H27		
	認定者 (総数)	うち第1号被保険者		認定者 (総数)	うち第1号被保険者		認定者 (総数)	うち第1号被保険者	
		認定者	新規申請者		認定者	新規申請者		認定者	新規申請者
要支援1	1,505	1,491	716	1,599	1,579	748	1,660	1,646	651
要支援2	1,903	1,881	693	1,960	1,938	633	1,992	1,962	590
要支援者計	3,408	3,372	1,409	3,559	3,517	1,381	3,652	3,608	1,241
要介護1	3,062	2,984	896	3,171	3,100	843	3,405	3,338	745
要介護2	3,049	2,930	537	3,197	3,074	497	3,146	3,034	392
要介護3	2,186	2,100	309	2,239	2,166	269	2,175	2,111	238
要介護4	1,941	1,888	332	1,965	1,914	286	2,030	1,974	244
要介護5	1,805	1,743	229	1,827	1,775	200	1,858	1,819	203
要介護者計	12,043	11,645	2,303	12,399	12,029	2,095	12,614	12,276	1,822
要支援・ 要介護者計	15,451	15,017	3,712	15,958	15,546	3,476	16,266	15,884	3,063

※各年度末現在

<参考>第1号被保険者の要介護等認定率の比較

(単位：人)

年度	区分	全国	青森県	青森市
H25	第1号被保険者数 (A)	31,441,281	373,435	75,966
	第1号要介護等認定者数 (B)	5,609,776	71,549	14,666
	要介護等認定率 (B/A)	17.8%	19.2%	19.3%
H26	第1号被保険者数 (A)	32,542,747	384,307	78,733
	第1号要介護等認定者数 (B)	5,833,529	73,597	15,297
	要介護等認定率 (B/A)	17.9%	19.2%	19.4%
H27	第1号被保険者数 (A)	33,402,429	393,844	81,132
	第1号要介護等認定者数 (B)	6,025,405	75,052	15,827
	要介護等認定率 (B/A)	18.0%	19.1%	19.5%

※厚生労働省 介護保険事業状況報告(暫定)より

※各年9月分

【青森市の自己評価】

評価項目

- (1) 要支援1・2、要介護1の者の認定区分の悪化を防止できていたか
- (2) 要支援1・2、要介護1の実績値が介護保険事業計画推計値を上回っていないか

- (1) 平成27年度の要支援1・2及び要介護1の者の悪化防止割合は、全体としては74.6%と前年比で1.2ポイント向上しているものの、サービス利用の有無別の悪化防止割合をみると、サービスを利用している者に比べ、サービスを利用していない者の方が悪化防止割合が高い状況となっている。
- これは、介護サービス事業所の多くが、利用者が在宅でできないことを補う形での食事提供や入浴支援等の日常生活支援を主としてサービス展開しており、要支援者等介護度が比較的軽度の者に対しても同様のサービス提供を基本としていることから、サービス利用をしている者は、サービス利用していない者に比べ日常生活活動が不活発となってしまうことが要因の一つとして推測される。
- 市では、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)を実施することとし、生活機能の維持・改善を図る効果的な介護予防事業を展開していく観点に立ち、平成27年度よりリハビリテーション専門職が短期集中的に関与する「元気わくわく教室」と、交流を通して運動等に取組む「元気アップ教室」を介護予防モデル事業として実施している。
- 今後、悪化防止割合の要因や当該モデル事業から得られた結果を元に、単にできないことを補うサービス提供ではなく、高齢者の自立の可能性を最大限引き出す支援について検証し、効果的なサービス提供につなげていきたいと考えている。
- (2) 介護保険事業計画の要介護認定者の推計値と実績値との比較では、要支援2の認定者数は推計値を下回っているものの、要支援1・要介護1を含めた市全体の認定者数は推計値を上回る状況にあり、平成24年度以降青森県の平均認定率を上回るペースで推移している。
- こうした推移状況からも、より一層の介護予防の推進が必要であると考えており、平成25年度に実施した生活圏域ニーズ調査で明らかとなった、要介護等状態に至る原因1位の「高齢衰弱」、加えて、平成26年度に実施した二次予防事業対象者把握調査で明らかとなった、全国平均より高い「高齢虚弱リスク」及び「運動器の機能低下リスク」、「認知症リスク」に直接的に働きかける介護予防プログラムについて、介護事業者とともに取組んでいく必要があるものと考えている。



平成27年度  
一次予防事業実施状況  
《参考資料》

平成27年度青森市一次予防事業一覧表

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加者		リ ビ ー タ ー
おきだて (1圏域)	「今日からできる“だし活用”で生活習慣病 予防」	・短命県返上に向け「青森県の現状」について学ぶ。 ・だしを活用し減塩に努める方法(だしの引用)を学ぶ。 ・減塩による生活習慣病予防の知識を学ぶ。	45	42	8	34	
	介護予防の為に太極拳ゆったり体操	・転倒骨折予防・機能訓練・元気体操等	50	41	25	16	
	折り紙で介護予防！おもしろサイコロ	・折り紙でおもしろサイコロ作り	40	41	9	32	
	ながら体操で脳と体を活性化	・頭と体を同時に動かし意識しながら行う運動 ・ストレッチの前に行う準備運動 ・ロコモティブシンドローム予防	50	49	6	43	
すずかけ (2圏域)	おいしく楽しく健康おやつ作り	・低栄養状態状態を防ぐための生活習慣について ・食材の効能・効果について ・調理実習	16	12	6	6	
	お口を積極的に動かして脳を刺激しよう	・口腔体操 ・かむトレーニング ・口腔ケア	20	14	4	10	
	いい香りで介護予防 ～ラベンダークリームを作ろう～	・香りと脳との関係について ・ラベンダークリームを使ったハンドクリーム作り ・ココナッツオイルを使ったハンドマッサージ	20	13	1	12	
	ふらふらをスタスタへ ～バランスの安定が大事です～	・ストレッチ ・機能訓練	30	13	1	12	
鶴ヶ丘 (2圏域)	チャレンジ・ロコトレ	・足裏の筋肉が弱っていると疲れがたまり、良いトレーニング効果 を望めなかったり、怪我をする恐れがあるため、足の裏の健康 チェックを実施した上で、ロコトレに励んで頂く	40	68	68	0	
	仏花用 造花アレンジメント教室	・自分でアレンジする楽しみを感じて頂く。	10	2	0	2	
	ハンドケア ～きれいな手であるために～	・ハンドマッサージ実技 ・爪のお手入れ	40	42	27	15	
	笑いヨガ ～笑いの健康パワー～	・笑うことで酸素が血液に十分にいきわたることで、心身ともに エネルギーが満ち溢れた状態となり、活性化に繋がる	40	52	12	40	
しんまち (3圏域)	どのくらい動けるかな？体力チェックをして みよう	・体力測定 ・健康体操	40	41	7	34	
	レッツはまかぜウォーキング	・ウォーキング	40	17	0	17	
	わかるかな？頭を使って認知症予防！	・認知症予防ゲーム	40	30	6	24	
	口腔ケアはどうして大事なの？	・口腔ケアについて講話	40	27	5	22	
	わかるかな？頭を使って認知症予防！	・認知症予防ゲーム	40	33	0	33	
	昭和の名曲で歌合戦	・イントロクイズ	40	44	5	39	

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加 者	リ ビ ー タ ー
藤聖母園 (3圏域)	音楽とジェスチャーで楽しみながら脳トレ ニングをしよう	・手話で脳トレーニング ・ゲームと歌でリフレッシュ	40	37	12	25
	特殊詐欺に気をつけて		40	40	3	37
	観ても楽しい踊っても楽しい社交ダンス	・佐藤ダンススクールから社交ダンスを教 えて頂く、後半は先生が衣装を着て踊 るのを鑑賞し今度の継続につなげる。	40	38	5	33
	ミニオーケストラがやってくる	・前半にレクリエーションをする、後半 は青森交響楽団に演奏して頂き鑑賞す る。	40	40	2	38
ふれあい・北 翔 (合同開催) (4圏域)	いきいき健康料理教室 「～効果的な食べ合わせは?～」	・食材の説明や効能の紹介 ・簡単な料理教室	48	46	4	42
	いきいき健康料理教室 「野菜deヘルシースイーツ」	・食材の説明や効能の紹介 ・簡単な料理教室	48	44	2	42
	いきいき健康料理教室 「～効果的な食べ合わせは?～」	・食材の説明や効能の紹介 ・簡単な料理教室	48	47	2	45
	いきいき健康料理教室 「野菜deヘルシースイーツ」	・食材の説明や効能の紹介 ・簡単な料理教室	48	48	1	47
芙蓉 (5圏域)	認知症をわかりやすく ～アルツハイマー病を中心に～	・認知症の症状や接し方のコツ、そし て、認知症予防等に関する講話を行 う。	80	111	24	87
	睡眠時無呼吸症候群の症状と治療 ～夜間、呼吸が止まっていますか～	・睡眠時無呼吸症候群に関する講話と 血圧測定や血管年齢測定等の健康チ ェックを実施。	80	53	7	46
	身近にあるこころの病気	・統合失調症やうつ病等の精神疾患に 関する講話と血圧測定や血管年齢測 定等の健康チェックを実施。	80	61	7	54
	冬の体調管理について ～心疾患を予防しよう～	・心疾患の予防に関する講話と血圧測 定や血管年齢測定等の健康チェックを 実施。	80	87	15	72
聚幸園 (5圏域)	簡単にできる調理教室	・ひと手間かけ、簡単にでき、栄養バ ランスも考えた調理の実習及び会食	24	20	4	16
	認知症予防のために今からできる事	・認知症予防について、分かりやすい お話と簡単にできる体操、運動を紹 介	30	11	6	5
	楽しく認知症予防しましょう	・認知症予防のため、簡単な脳トレ ニングを楽しく行う	30	22	3	19
	楽しく脳トレしましょう	・認知症予防生活習慣を紹介 ・簡単にできる読み、書き、考える 脳トレを実施	35	24	24	0
甲田 (5圏域)	手先を使って楽しく認知症予防!	・UVレジンを使った小物作り(箸置き ・飾りピン等) ・脱水と効果的な水分補給について ・明治乳業からミニ講義と経口保水液 の紹介	39	39	1	38
	楽しく作ろう! 素敵に飾ろう! ～手先を使って認知症予防～ アロマキャンドル作り体験	・身近にある材料を使ってアロマキャ ンドルを製作	44	44	2	42
	手先を使って認知症予防!	・UVレジンを使った小物作り ・脱水予防に関するミニ講義と経口保 水液試飲等	42	42	0	42
	みんなで作ろう! 一緒に食べよう! ～孤食を減らして楽しく栄養改善～	・普段一人では作りにくいカレー、 ビーフシチューとクリームドダ ンジュをみんなで調理して食べます	30	34	1	33

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加 者	リ ビ ー タ ー
とうし苑 (5圏域)	コツコツ貯金体操 ～いつまでも自分で行きたいところに行ける体であるために～	・貯筋体操トレーニング	30	21	17	4
	コツコツ貯金体操 ～いつまでも自分で行きたいところに行ける体であるために～	・貯筋体操トレーニング	30	17	5	12
	自分だけのオリジナルバッグを作ろう 「手先を使い脳を刺激しましょう。ワイワイ・ガヤガヤみんなで楽しく！！」	・トートバッグにデコパージュをしてオリジナルバッグを作成する	20	20	15	5
	自分だけのオリジナルバッグを作ろう 「手先を使い脳を刺激しましょう。ワイワイ・ガヤガヤみんなで楽しく！！」	・トートバッグにデコパージュをしてオリジナルバッグを作成する	20	21	10	11
豊寿 (6圏域)	「つぼと運動」	・血圧測定・健康相談 ・介護予防体操 ・健康維持のためのつぼの指導	20	13	2	11
	「知っておきたい薬の知識」	・血圧測定・健康相談 ・薬に関する講義	25	27	7	20
	「心もはずむ懐メロ体操」	・血圧測定・健康相談 ・懐メロ体操・脳トレゲーム	20	13	1	12
	「体を温める秋のバランス料理」	・栄養士からの講話 ・調理実習(サンドイッチ、ビーフシチュー、かぼちゃサラダ) ・試食、質疑応答	16	11	2	9
えんじゅ (6圏域)	梅雨にも負けないカラダづくり！	・食中毒予防、熱中症予防の講話 ・季節の食材(夏バテ予防)を使った調理教室	20	12	1	11
	お口と体の健康講座	・歯科衛生士による口腔ケアと嚥下訓練	25	19	19	0
	寒さに負けないカラダづくり！	・インフルエンザ、ノロウイルス予防の講話 ・体を温める食材を使った調理教室	25	18	18	0
	転ばないからだづくり	・講話(滑りやすい道での転びにくい歩き方など) ・理学療法士による転倒予防のトレーニング	20	12	0	12
和幸 (6圏域)	～続けよう、いつでもどこでも簡単に！～ (気軽に運動と簡単な調理)	・身近にあるものを利用して気軽に筋力向上を目指す ・簡単な調理でも栄養素が摂取できることを知って頂く	25	19	7	12
	～こころのクリニック～ (お花に接し、気持ちをリフレッシュする)	・運動や学習以外にも「心のゆとり」を得ていただく。 ・自由な気持ちで生けると共に季節を感じていただく。	25	21	10	11
	～こころのクリニック～ (お花に接し、気持ちをリフレッシュする)	・運動や学習以外にも「心のゆとり」を得ていただく。 ・自由な気持ちで生けると共に季節を感じていただく。	20	25	6	19
	～続けよう、いつでもどこでも簡単に！～ (気軽に運動と簡単な調理)	・身近にあるものを利用して気軽に筋力向上を目指す ・簡単な調理でも栄養素が摂取できることを知って頂く	20	18	6	12
協立 (7圏域)	みんなで楽しくらくらく介護予防 ～ペタンク～	・フランス生まれのおしゃれなスポーツ“ペタンク”で楽しく体を動かして健康づくりをする	30	31	18	13
	工作で楽しく認知症予防！ ～かんたん押絵～	・認知症予防に関する講義と工作(押絵)	30	17	9	8
	まみしく体操するべし！ ～自宅で簡単転倒予防～	・体力測定とストレッチ ・転倒予防のための筋力トレーニング	20	18	6	12
	だし活 ～だしのうまみを利用して減塩で健やかアップ～	・口腔機能向上に関する講義と調理実習	16	18	4	14

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加 者	リ ビ ー タ ー
じゅえい (7圏域)	「活き活き健康調理教室」 ～美味しい減塩食で介護予防～	・栄養士の講演を聴きながら、実際に調理を行い、減塩食でも美味しく調理できることを実感して頂く	15	15	3	12
	「楽しく活き活き健康体操」	・簡単に自宅でも出来る体操を実践しながら現状の体力や筋力が低下しない様に意識して頂く	30	25	2	23
	「初めてでも簡単！笑って楽しくペタンク教室」	・ペタンク競技についての紹介と説明 ・練習後チーム対抗ペタンク実践 ・ペタンク競技を通じて交流を深め軽運動を楽しむ	30	21	8	13
	「楽しく活き活き健康体操2」	・簡単に自宅でも出来る体操を実践しながら現状の体力や筋力が低下しない様に意識して頂く ・セラバンドを使っでの筋力アップ運動の実施	30	19	3	16
きさらぎ (8圏域)	パンフラワーを作ってみませんか！？	・樹脂粘土で花の作品を作る	15	18	11	7
	足の指と爪のケアしだいで歩きも変わる！	・皮膚・爪・病気とフットケアについて講演 ・爪切りの実演	20	17	9	8
	頭と身体のレクリエーション	・先生の指導を受け楽しく体操をする	30	28	11	17
	布草履作りに挑戦	・布を使って草履を作成する	20	39	19	20
のぎわ (9圏域)	『八十八か所巡りで健康な足腰を②』	・地域の資源を改めて見直す機会を持ち、歩くことで心身をリラックスさせて脳の活性化へつなげる	30	15	7	8
	走らない運動会 ～運動会で楽しく介護予防～	・運動会で体を動かすこととチームプレーで交流を図って活気をもっていたかく	60	17	14	3
	手を使って介護予防	・手先を使って作業をすることで脳の活性化へつなげると共に手の動きが悪くならないようにする	30	30	2	28
	簡単！これぞ男の料理	・冬場の気分の落ち込みなどを栄養改善で予防できることを学ぶ	30	35	15	20
せんじゅ園 (9圏域)	美しい魔法の花！プリザーブドフラワーアレンジで幸せ気分！！	・プリザーブドフラワーアレンジ	20	20	5	15
	認知症予防～音楽で楽しくエクササイズ	・音楽療法(歌を歌い、リズムに合わせて体を動かす事で認知症を予防する)	30	19	4	15
	ウォーキングエクササイズ ～転ばず健康に美しく！～	・簡単にできるエクササイズと歩く時の姿勢を学習し、転倒の予防、健康維持につなげる	30	25	1	24
	100歳まで動ける体を作る ～元気に長生きメニュー～	・食材の効能や調理法を学び、参加者同士交流を図りながら調理を楽しむ	20	19	5	14

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加 者	リ ビ ー タ ー
みちのく (10圏域)	初心者のためのマシントレーニング教室	・ストレッチ ・マシントレーニング	20	17	10	7
	介護予防の学校 ～1時間目体育・2時間目栄養相談～	・椅子に座って行う体操 ・栄養についての講義	20	19	15	4
	クレイフラワーに挑戦しよう	・クレイフラワー作り	20	7	1	6
	介護予防の学校 ～1時間目元気測定・2時間目体育～	・身体測定 ・体力測定 ・椅子に座って行う体操	20	20	8	12
	介護予防の学校 ～1時間目・2時間目体育～	・栄養の勉強 ・椅子に座って行う体操	20	20	8	12
	介護予防の学校 ～1時間目体育・2時間目音楽～	・椅子に座って行う体操 ・音楽療法	20	16	4	12
浪岡(社協) (11圏域)	第1回 いきいき料理教室(まろやか減塩食)	・見た目で感じるまろやか減塩メニューについての講話 ・調理実習	15	8	2	6
	爽やか運動習慣を身につけよう！生活習慣病の予防教室	・生活習慣病についての講話 ・1日の歩数チェック、基礎体力チェック ・爽やかな運動	20	7	7	0
	身体の健康はお口から！正しい歯磨きを！	・正しい歯みがき法など歯科疾患予防等に関すること	20	10	10	0
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	23	22	1
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	15	10	5
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	6	2	4
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	12	7	5
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	23	14	9
	第2回 いきいき料理教室	・栄養についての講話 ・調理実習	15	14	10	4
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	15	4	11
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	7	4	3
	介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	12	4	8
介護予防教室 in なみおか	・機能訓練・元気体操等	20	16	3	13	

在宅介護 支援センター	テーマ	内 容	募集 定員	受講 人員 合計	新規 参加 者	リ ビ ー タ ー
浪岡(桐栄) (11圏域)	身近にいるスペシャリストを紹介します！	・被災者の救助方法を学び、体験する ・救助犬について学び、ふれあう ・アルミ缶を加工し、牛乳パックを燃料に炊飯する	20	17	17	0
	だし活料理に挑戦 ～生活習慣病を予防しよう～	・料理の基本となる「だし」を活用することによってどれだけ食欲増進や減塩になるのか、生活習慣病の予防に役立てられるような献立で調理実習を行う	20	22	21	1
	梵珠山の守人 後藤伸三さんと歩こう！	・後藤さんの案内で、梵珠山の紅葉を楽しみながらの登山 ・毎回コースが違うため、山の風景も動き、年ごとに別の景色が楽しめる	20	16	6	10
	本格的！門松作り教室開催！ ～寒くたって外に出よう～	・一年を振り返り、来年の無病息災を祈願しながら、それぞれの玄関に飾ることができる門松製作をする。	15	20	12	8

平成28年3月末までの参加者…2544 名【開催回数101回】